

令和6年度「青森市浪岡大杉公民館」に係るモニタリング評価結果（第2回）

青森市浪岡大杉公民館については、青森市浪岡大杉公民館管理運営協議会が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年12月6日

施設名	青森市浪岡大杉公民館
設置目的	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
所在地	青森市浪岡大字高屋敷字安田29番地2
指定管理者	【名称】青森市浪岡大杉公民館管理運営協議会 【代表者】会長 伊藤 雅信 【住所】青森市浪岡大字徳才子字山本1番地2
指定期間	令和5年4月1日 から 令和10年3月31日 まで（5年間）

評価項目		実施内容	評価結果	
			適正	要改善
管理について	職員が適正な配置となっているか。	管理責任者1名、業務員2名が管理運営に従事しており、適正な配置となっている。	○	
	職員の研修計画が適切であるか。	開催講座の参加とするため、県や市主催の研修や講座に参加予定である。	○	
	管理保守点検業務が適切に行われているか。	年度当初に再委託の承認を受けている保守点検業務を順次計画的かつ適切に実施している。	○	
	防犯、防災、緊急時の対応に的確な対応が可能であるか。事故防止に向けて取り組んでいるか。	防災マニュアルを整備しており、緊急時に対応できるようにしている。防災訓練は、7月と来年2月に実施予定である。現金等は施設できるキャビネットに置いた金庫に保管し、事故防止に努めている。	○	
	個人情報保護について、職員への周知方法及び具体的な保護策が講じられているか。	個人情報記載された書類は施設できるキャビネットに保管している。文書を廃棄するときはシュレッダーを使用するなど個人情報の保護に努めている。また、講座の参加者等が目にする資料や受付名簿には、氏名以外の個人情報を記載しないこととし、個人情報の保護に努めている。	○	
	省エネに努めているか。	館内を定期的に巡回しているほか、「節電」の張り紙をし、利用者にも協力をお願いしている。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。障がい者等への対応は十分に行われているか。	原則先着順で受付をしているが、葬祭利用があった時は葬祭を優先し、調整を図っている。障がい者等への対応として、必要に応じて職員が介助することとしている。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	アンケート箱を設置し、利用者からの意見や要望の把握に努めている。講座については、参加からの要望等を次回の講座企画に反映させている。	○	
	利用者に対するサービス向上は見込まれるか。苦情処理の体制は整えられているか。	利用者へのサービス向上を図るため、利用者の意見を反映した公民館運営、事業展開に努めている。また、苦情等が寄せられた場合は職員全員で対応し、その回答を掲示して利用者にも周知している。	○	
	来館者増加のためのPR及び住民ニーズや社会要請を考慮した新たな事業が計画できるか。	講座の企画は早い時期に行い、先々の日程を確定させ、早めに周知することにより、参加者増加に努めている。町内会や児童館等の各団体と連携して相互協力のもと、事業運営に取り組んでいる。今年度は「モルック教室」や「整理収納講座」などの新規事業を計画し、実施している。	○	

【総合評価】
施設の管理運営状況については、仕様書どおり行われており、概ね適正である。 事業については、利用者の意見や要望を反映させた講座企画を行っている。また、町内会や児童館など各団体と連携した事業を企画・実施し、地域との連携が高まり、来館者増加に取り組んでいる。
【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】
【担当課】 青森市教育委員会事務局 浪岡教育課 社会教育チーム 【電 話】 0172-62-3004 【メール】 n-kyouiku@city.aomori.aomori.jp